

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 10 日 (2020.12.10)

【公表番号】特表 2020-502940 (P2020-502940A)

【公表日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-003

【出願番号】特願 2019-533437 (P2019-533437)

【国際特許分類】

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 W 52/02 (2009.01)

H 0 4 W 72/10 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/12

H 0 4 W 52/02 1 1 0

H 0 4 W 72/10

H 0 4 W 72/04 1 3 6

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 28 日 (2020.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔 (TTI) の各々において、セ
ミパーシステントスケジューリング (SPS) リソースのブロックを確立することと、
前記複数の TTI のうちの第 1 の TTI の間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、
優先トラフィックしきい値を下回することを決定することと、

前記第 1 の TTI における前記 SPS リソースのブロックが、前記優先トラフィックの
ためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、前記第 1 の TTI
の前に生じる、前記複数の TTI のうちの先行する TTI において TTI 毎リリース信号
を送信することと

を備える方法。

【請求項 2】

前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器 (UE) であり、前記優先トラフィックは、アッ
プリケーション優先トラフィックである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

送信機に、前記第 1 の TTI の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令
すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 TTI 毎リリース信号を送信することは、

前記複数の TTI のうちの前記先行する TTI のデータチャネルにおいて、前記 TTI
毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記先行する TTI は、前記第 1 の TTI
の直前に生じる、

を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔 (TTI) の各々において、セ
ミパーシステントスケジューリング (SPS) リソースのブロックを確立することと、

前記複数の TTI のうちの第 1 の TTI における前記 SPS リソースのブロックが、前
記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示す TTI
毎リリース信号を、前記第 1 の TTI の前に生じる、前記複数の TTI のうちの先行す
る TTI において受信することと

を備える方法。

【請求項 6】

前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先
トラフィックである、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

デコーダに、前記 TTI 毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の T
TI の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令すること

をさらに備える、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 TTI 毎リリース信号を受信することは、

前記複数の TTI のうちの前記先行する TTI のデータチャネルにおいて、前記 TTI
毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記先行する TTI は、前記第 1 の TTI
の直前に生じる、

を備える、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 9】

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔 (TTI) の各々において、セ
ミパーシステントスケジューリング (SPS) リソースのブロックを確立するための手段
と、

前記複数の TTI のうちの第 1 の TTI の間に送信すべき優先トラフィックのレベルが
、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定するための手段と、

前記第 1 の TTI における前記 SPS リソースのブロックが、前記優先トラフィックの
ためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、前記第 1 の TTI
の前に生じる、前記複数の TTI のうちの先行する TTI において TTI 毎リリース信号
を送信するための手段と

を備える装置。

【請求項 10】

前記装置は、ユーザ機器 (UE) であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先
トラフィックである、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

送信機に、前記第 1 の TTI の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令
するための手段

をさらに備える、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 12】

前記 TTI 毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数の TTI のうちの前記先行する TTI のデータチャネルにおいて、前記 TTI
毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記先行する TTI は、前記第 1
の TTI の直前に生じる、

を備える、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 13】

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、前記優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を、前記第1のTTIの前に生じる、前記複数のTTIのうちの先行するTTIにおいて受信するための手段と

を備える装置。

【請求項14】

前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、請求項13に記載の装置。

【請求項15】

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの前記先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、請求項13に記載の装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0140

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0140】

[0149]本明細書の説明は、当業者が本開示を製造または使用することを可能にするために提供された。本開示への様々な変更は、当業者には容易に明らかとなり、本明細書で定義した一般原理は、本開示の範囲から逸脱することなく、他の変形形態に適用され得る。したがって、本開示は、本明細書で説明された例および設計に限定されるべきではなく、本明細書で開示された原理および新規の特徴に合致する最も広い範囲を与えられることとなる。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

【書類名】特許請求の範囲

【C1】

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立することと、前記複数のTTIのうちの第1のTTIの間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定することと、

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、TTI毎リリース信号を送信することと

を備える方法。

【C2】

前記第1のTTIの間に優先トラフィックを送信することを控えること

をさらに備える、C1に記載の方法。

【C3】

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを送信すること

をさらに備える、C1に記載の方法。

【C4】

前記優先トラフィックが、前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける送信のため

に利用可能であることを決定することと、前記後続の T T I は、前記第 1 の T T I の直後に生じ、

前記後続の T T I における前記 S P S リソースのブロックにおいて優先トラフィックを送信することと

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 5]

前記 T T I 毎リリース信号を送信することは、

前記第 1 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、

を備える、C 1 に記載の方法。

[C 6]

前記 T T I 毎リリース信号を送信することは、

前記複数の T T I のうちの第 2 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記第 2 の T T I は、前記第 1 の T T I に先行し、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器 (U E) であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、

を備える、C 1 に記載の方法。

[C 7]

送信機に、前記第 1 の T T I の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令すること

をさらに備える、C 1 に記載の方法。

[C 8]

前記複数の T T I の各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、C 1 に記載の方法。

[C 9]

前記 T T I 毎リリース信号を送信することは、

前記第 1 の T T I の制御チャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を送信すること
を備える、C 8 に記載の方法。

[C 1 0]

前記 T T I 毎リリース信号を送信することは、

前記複数の T T I のうちの先行する T T I のデータチャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を送信すること、ここにおいて、前記先行する T T I は、前記第 1 の T T I の直前に生じる、

を備える、C 8 に記載の方法。

[C 1 1]

前記 T T I 毎リリース信号は、単一のビットである、C 1 に記載の方法。

[C 1 2]

ワイヤレスノードによるワイヤレス通信のための方法であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔 (T T I) の各々において、セミパーシステントスケジューリング (S P S) リソースのブロックを確立することと、
前記複数の T T I のうちの第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示す T T I 毎リリース信号を受信することと

を備える方法。

[C 1 3]

前記 T T I 毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロックを、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースすること

をさらに備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 4]

前記第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを受信すること

をさらに備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 5]

前記複数の T T I のうちの後続の T T I における前記 S P S リソースのブロックが、排他的な優先トラフィックの使用からリリースされるかどうかを決定するために、後続の T T I 毎リリース信号をモニタすること

をさらに備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 6]

前記 T T I 毎リリース信号を受信することは、

前記第 1 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、ユーザ機器 (U E) であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、

を備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 7]

前記 T T I 毎リリース信号を受信することは、

前記複数の T T I のうちの第 2 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記第 2 の T T I は、前記第 1 の T T I に先行し、ここにおいて、前記ワイヤレスノードは、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、

を備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 8]

デコーダに、前記 T T I 毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の T T I の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令すること

をさらに備える、C 1 2 に記載の方法。

[C 1 9]

前記複数の T T I の各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、C 1 2 に記載の方法。

[C 2 0]

前記 T T I 毎リリース信号を受信することは、

前記第 1 の T T I の制御チャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を受信すること

を備える、C 1 9 に記載の方法。

[C 2 1]

前記 T T I 毎リリース信号を受信することは、

前記複数の T T I のうちの先行する T T I のデータチャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を受信すること、ここにおいて、前記先行する T T I は、前記第 1 の T T I の直前に生じる、

を備える、C 1 9 に記載の方法。

[C 2 2]

前記 T T I 毎リリース信号は、単一のビットである、C 1 2 に記載の方法。

[C 2 3]

システムにおける、ワイヤレス通信のための装置であって、プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信状態にあるメモリと、

前記メモリに記憶され、かつ前記プロセッサによって実行されると、前記装置に、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔 (T T I) の各々において、セミパーシステントスケジューリング (S P S) リソースのブロックを確立することと、

前記複数の T T I のうちの第 1 の T T I の間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定することと、

前記第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、T T I 毎リリース信号を送信することと

を行わせるように動作可能な命令と

を備える装置。

[C 2 4]

システムにおける、ワイヤレス通信のための装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信状態にあるメモリと、

前記メモリに記憶され、かつ前記プロセッサによって実行されると、前記装置に、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔 (T T I) の各々において、セミパーシステントスケジューリング (S P S) リソースのブロックを確立することと、

前記複数の T T I のうちの第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示す T T I 毎リリース信号を受信することと

を行わせるように動作可能な命令と

を備える装置。

[C 2 5]

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの送信のために、複数の送信時間間隔 (T T I) の各々において、セミパーシステントスケジューリング (S P S) リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数の T T I のうちの第 1 の T T I の間に送信すべき優先トラフィックのレベルが、優先トラフィックしきい値を下回ることを決定するための手段と、

前記第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すために、T T I 毎リリース信号を送信するための手段と

を備える装置。

[C 2 6]

前記第 1 の T T I の間に優先トラフィックを送信することを控えるための手段

をさらに備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 7]

前記第 1 の T T I における前記 S P S リソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを送信するための手段

をさらに備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 8]

前記優先トラフィックが、前記複数の T T I のうちの後続の T T I における送信のために利用可能であることを決定するための手段と、前記後続の T T I は、前記第 1 の T T I の直後に生じ、

前記後続の T T I における前記 S P S リソースのブロックにおいて優先トラフィックを送信するための手段と

をさらに備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 2 9]

前記 T T I 毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記第 1 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、

を備える、C 2 5 に記載の装置。

[C 3 0]

前記 T T I 毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの第2のTTIにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記第2のTTIは、前記第1のTTIに先行し、ここにおいて、前記装置は、ユーザ機器（UE）であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、

を備える、C25に記載の装置。

[C31]

送信機に、前記第1のTTIの少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令するための手段

をさらに備える、C25に記載の装置。

[C32]

前記複数のTTIの各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、
C25に記載の装置。

[C33]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記第1のTTIの制御チャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段

を備える、C32に記載の装置。

[C34]

前記TTI毎リリース信号を送信するための前記手段は、

前記複数のTTIのうちの先行するTTIのデータチャネルにおいて、前記TTI毎リリース信号を送信するための手段、ここにおいて、前記先行するTTIは、前記第1のTTIの直前に生じる、

を備える、C32に記載の装置。

[C35]

前記TTI毎リリース信号は、単一のビットである、C25に記載の装置。

[C36]

ワイヤレス通信のための装置であって、

優先トラフィックの受信のために、複数の送信時間間隔（TTI）の各々において、セミパーシステントスケジューリング（SPS）リソースのブロックを確立するための手段と、

前記複数のTTIのうちの第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースされることを示すTTI毎リリース信号を受信するための手段と

を備える装置。

[C37]

前記TTI毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロックを、優先トラフィックのためにリザーブされていることからリリースするための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C38]

前記第1のTTIにおける前記SPSリソースのブロック上で、より低い優先度のトラフィックを受信するための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C39]

前記複数のTTIのうちの後続のTTIにおける前記SPSリソースのブロックが、排他的な優先トラフィックの使用からリリースされるかどうかを決定するために、後続のTTI毎リリース信号をモニタするための手段

をさらに備える、C36に記載の装置。

[C40]

前記TTI毎リリース信号を受信するための前記手段は、

前記第 1 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記装置は、ユーザ機器 (U E) であり、前記優先トラフィックは、ダウンリンク優先トラフィックである、
を備える、C 3 6 に記載の装置。

[C 4 1]

前記 T T I 毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記複数の T T I のうちの第 2 の T T I において、前記 T T I 毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記第 2 の T T I は、前記第 1 の T T I に先行し、ここにおいて、前記装置は、基地局であり、前記優先トラフィックは、アップリンク優先トラフィックである、
を備える、C 3 6 に記載の装置。

[C 4 2]

デコーダに、前記 T T I 毎リリース信号に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の T T I の少なくとも一部分の間に、低電力状態に入るように命令するための手段
をさらに備える、C 3 6 に記載の装置。

[C 4 3]

前記複数の T T I の各々は、データチャネルに時間的に先行する制御チャネルを含む、
C 3 6 に記載の装置。

[C 4 4]

前記 T T I 毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記第 1 の T T I の制御チャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を受信するための手段
を備える、C 4 3 に記載の装置。

[C 4 5]

前記 T T I 毎リリース信号を受信するための前記手段は、
前記複数の T T I のうちの先行する T T I のデータチャネルにおいて、前記 T T I 毎リリース信号を受信するための手段、ここにおいて、前記先行する T T I は、前記第 1 の T T I の直前に生じる、
を備える、C 4 3 に記載の装置。

[C 4 6]

前記 T T I 毎リリース信号は、単一のビットである、C 3 6 に記載の装置。